

春雨橋親水エリア運営基盤整備業務委託に関するプロポーザル審査基準表

評価項目		評価基準	配点	
① 基本事項	(A) 業務実績	①同種業務または類似業務※の業務実績が十分にあるか ※同種業務 特定のエリアに拠点を設け、概ね1年程度継続して地域とのコミュニティの形成を図りながら、エリア内でワークショップ・既存ストック等を活用した持続的な公民連携のまちづくり活動に係る業務 ※類似業務 特定のエリアで概ね1年程度継続して、地域とのコミュニティ形成を図りながら、エリア内でワークショップ・既存ストック等を活用した持続的なまちづくり活動に係る業務	5	
		②専門知識、ノウハウが優れているか	5	
	(B) 業務実施体制	①事業執行体制、特に重視する項目に関する言及が十分か	5	
		②統括責任者・主任従事者等の経験と資格は十分か	5	
(C) 参考見積価格	見積金額が適切に算定されている。 ・評価点＝最低提案価格／当該事業者提案価格 (小数点第二位を四捨五入)×10	10		
小計			30	
評価項目	企画提案記載番号	評価基準	配点	
(ア) 基本方針の理解	—	本業務の背景・目的や課題を理解し、また、中長期的な展望を見据えながら、令和8年度の取組に関する基本方針が提案されている。	15	
② 企画提案内容 (イ) 業務内容に関する具体的な提案	a. 活動の担い手の育成・集積の仕組みの企画及び運営	a-(a)	・全体企画及び運営管理 本業務の目指す指標(仕様書P3、「9 業務内容」記載)の達成に向けた「活動グループのインプットの場」「アウトプットの場」「作成会議」の3つの関係性の具体的な提案がされている。	10
		a-(b)	・活動グループのインプットの場(ながるのまなびば)の企画及び運営 「坂川ながるプロジェクト」への参加意欲を高め、将来の活動の創出につなげる提案がされている。	10
		a-(c)	・活動グループのアウトプットの場(ながるのあそびば)の企画及び運営 春雨橋親水エリアの賑わいの形成の観点も踏まえつつ、活動の担い手の学びを実践につなげるための方策の提案がされている。	10
		a-(d)	・作戦会議の運営 活動の担い手が自ら取組、活動の実践を促す取組の提案がされている。	5
	b. 実証実験1 春雨橋親水広場の利用促進の企画及び運営	b-(a)	・活動団体の意見聴取 具体的な対象団体の選定の考え方が提案されている。	5
		b-(b)	・利用マニュアル作成 申請者が利用しやすい方策を検討する提案となっている。	5
		b-(c)	・ホームページの仕様更新 広場の利用促進につながる提案内容となっている。	5
		b-(d)	・広場利用運営管理 適切な運営体制の提案内容となっている。	5
	c. 実証実験2 収益事業等の企画及び運営	c-(a)	・広場収益事業の企画及び運営 公共空間の性質を踏まえた適切な収益モデルの提案内容となっている。	10
		c-(b)	・事業者提案 実現可能かつ持続可能な提案内容となっている。	10
	d. 実証実験3 必要設備等の整備の企画及び運営	d	活動促進・利便性向上に資する提案内容となっている。 事業者からの創意工夫が認められる提案内容となっている。	10
	e. 活動の情報発信の実施	e	参加促進・来訪促進につながる提案内容となっている。	10
	(ウ) 実施計画・工程表	c	業務プロセスや実践手法について、効率的かつ効果的に業務を推進することができる具体性、妥当性のある工程表及び実施計画となっている。	10
※企画提案書については、②企画提案内容評価(ア)から(ウ)毎で項目分けをすること			130	
合計			160	